

夏海湖の四季

～大洗研究開発センターだより～

第74号

平成27年6月発行

発行所 日本原子力研究開発機構
大洗研究開発センター
☎029-267-4141 (代)



～梅雨前の爽やかな構内です～



大洗研究開発センター所長挨拶

平成27年4月に大洗研究開発センターの所長に就任しました、武田誠一郎です。前任の近藤前所長同様、どうぞよろしくお願い致します。

平成27年度は原子力機構にとって一つの節目の年になります。すなわち、今後7年間の計画を定めた新たな第3期中長期計画がスタートしました。

また、法人名称が独立行政法人から国立研究開発法人に変わり、研究開発成果がより重視されるようになります。

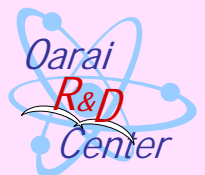
大洗研究開発センターは半世紀近い歴史と伝統を持ち、3基のタイプの異なる試験研究用の原子炉とそれらに関連する研究施設群を有するユニークな研究開発の拠点です。このような特長を生かし、これまでに培われた技術をベースに元気な大洗研究開発センターにしていきたいと思えます。

昨年はいくつかのトラブルによりご心配をおかけしましたが、今年度はそれらについてもしっかりと対策を講じるとともに未然防止に努めるなどして安全確保の徹底を最優先に取り組み、しっかりと足元を固めつつ、よりレベルの高い研究開発成果の創出を目指します。

これからも当センターの活動について、皆さまからのご理解とご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



新所長 武田誠一郎



第23回原子力工学国際会議の見学ツアーを受け入れました。

千葉県幕張メッセで開催された「第23回原子力工学国際会議（ICONE23）」（日本機械学会主催）のテクニカルツアーとして、5月21日に大洗研究開発センターに74名の見学者が訪れました。

このうち56名は、欧米諸国（米国、カナダ、ドイツ、フランス、ロシア、スロベニア、ベラルーシ等）やアジア諸国（中国、韓国、ベトナム、インドネシア等）からの参加者で、当センターへの海外からの関心の高さが伺えました。

テクニカルツアーでは、参加者の希望に応じて、①高温工学試験研究炉（HTTR）、②高速実験炉「常陽」、③材料試験炉（JMTR）の3コースに分かれて施設見学を行いました。

JMTRコースに参加したベトナムからの学生は、「とても興味深かった。我が国はこれから原子力発電を導入するので大変勉強になった。」と話していました。また、フランスから参加した原子力技術者は、「今日はとても楽しみにしてきた。同僚3人がそれぞれ別のコースに参加して、後で情報交換するつもりです。」と話していました。

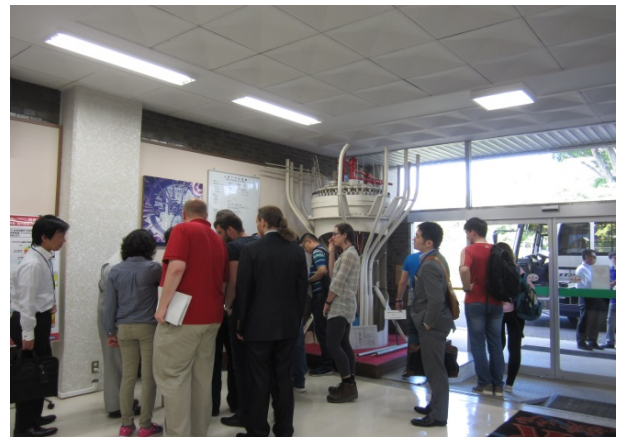
参加者それぞれが、有意義な見学になったようです。



▲所長の歓迎挨拶



▲概況説明



▲熱心に質問をする参加者

JMTR（材料試験炉）新規制基準への適合性確認のための申請を行いました。

大洗研究開発センターは、3月27日にJMTR（材料試験炉）原子炉施設の新規制基準への適合性確認のために、原子力規制委員会に対して原子炉設置変更許可及び保安規定変更許可の申請を行いました。

試験研究炉の新規制基準は、東京電力福島第一原子力発電所の事故を踏まえて、試験研究炉の安全性を確保するために定められた新たな基準です。

従来の想定よりも大きい地震動や津波、竜巻、火山噴火などの大規模自然災害への対応や航空機落下や火災、全電源喪失など従来の設計基準を超えた事故への対応などが求められることとなります。

原子力規制委員会による試験研究用原子炉の新規制基準への適合性の確認審査対応を行い、早期の再稼働を目指します。

原子炉施設の状況（平成27年3月～平成27年5月）

材料試験炉(JMTR)



第35回施設定期検査中（H18.9.1～）

(1) JMTRの運転管理等

・原子力規制庁による大洗北地区における平成27年度第1四半期保安検査（5/11～5/14）を受検しました。引き続き、安全確保を最優先に施設の老朽化対策等の措置を進めていくことになりました。

(2) その他

・JMTRの新規制基準に係る適合性の審査の申請について、原子力規制庁において第1回目の審査ヒアリングを実施しました。また、核燃料施設等の新規制基準適合性に係る審査会合（第55回）において本申請の概要を説明しました。引き続き審査対応を進め、早期再稼働を目指します。



高速実験炉「常陽」

第15回施設定期検査中（H19.5.15～）

(1) 施設の維持・管理

・高経年化対策として、廃ガス処理系弁類点検、1次冷却系プロセス計器更新や1次予熱ヒータ制御装置部品交換等を実施しました。また、定期的に、施設の点検等を進め、平成27年3月～5月の期間には、使用済燃料移送機、補機冷却水設備や照明設備等の点検・補修等を進めました。

(2) 燃料交換機能の復旧に向けた作業の進捗

・平成27年1月から、燃料交換機能復旧作業を実施するために、一時的に取り外した回転プラグ搭載機器の再設置等を進めてきました。これから、再設置した機器の機能が正常であることを段階的に確認していく予定です。



高温工学試験研究炉

HTTR High Temperature engineering Test Reactor

第5回施設定期検査中（H23.2.1～）

(1) 施設定期検査作業状況

・補機/一般冷却水設備、空調用冷水装置、計測制御系統施設（中性子計装、原子炉出力制御装置、現場伝送器、安全保護系計装盤等の点検を実施しました。また、液体廃棄物の廃棄設備に係る施設定期自主検査を実施しました。

・平成27年6月に予定している起動用中性子源の交換に向けて、作業のリハーサルを実施し手順を確認しました。

(2) その他

・11月26日に行ったHTTR原子炉施設の新規制基準に係る適合性の審査の申請について、原子力規制庁と審査ヒアリング20回、審査会合（公開）6回を実施しました。引き続き審査対応を進め、早期再稼働を目指します。

平成27年度 新入職員入所式が行われました。

4月17日、2週間を超える新入職員研修を終え、大洗研究開発センターに配属された8名を迎え、平成27年度新入職員入所式を行いました。

入所式では、所長や配属先の各部長から新入職員を歓迎する言葉、新入職員への期待の言葉が送られました。

新入職員が各部署の新しい活力となり、大洗研究開発センターの研究開発の進展に貢献してくれることを期待しています。



大洗わくわく科学館からのお知らせ

～ 平成27年7・8月のイベントのご案内 ～

おかげさまで今年で開館14年目を迎えます！
記念イベント等がありますので、
ぜひ皆さままでお越しください。

企画イベント ハッピーバースデー 14周年フェスタ

HAPPY BIRTHDAY

14th フェスタ

科学館は7月11日で14歳のお誕生日♪

平成27年7月11日(土)
入館料・参加費無料!!

14周年記念工作
「缶バッジを作ろう!」
10:30～11:30 / 13:30～15:00
場所: 1階 わくわくハウス
参加方式: 自由参加 ※材料がなくなり次第終了となります。

★同時開催★
七夕イベント
「星に願いを」
7月1日(水)～5日(日)
短冊にお願いごとを書いて笹に結ぼう!

かんたん工作
「スイスイグライダーを作ろう!」
10:30～11:30 / 13:30～15:00
場所: 1階 動く部屋
参加方式: 自由参加 ※材料がなくなり次第終了となります。

アニメ映画「たまごにいちばん」上映!
10:00～16:30 1階コミュニティホール

☆☆ 夏休みわくわくサイエンス月間 ☆☆
7/18(土)～8/30(日)

- 7/20 【メモリアルキーホルダーを作ろう!】
- 7/26 【体験教室「岩塩から塩の結晶を取り出そう!】
- 8/2 【紙コップスピーカーを作ろう!】
- 8/9 【ペットボトルロケットを飛ばそう!】
- 8/23 【デジタルフォトストーリーを作ろう!】

お待ちしております!!

大洗わくわく科学館

〒311-1305 茨城県東茨城郡大洗町港中央12番地

TEL 029-267-8989

<http://www.jaea.go.jp/O9/wakuwaku/>